

豊地まちづくり協議会

地域計画書

第2版



令和7年5月 改訂

目 次

I. 地域計画策定にあたって.....	P. 1
1. 地域計画見直しの経緯	
2. 地域計画策定及び見直しの経過	
II. 豊地地区の概要.....	P. 2
1. 地域の特性	
2. 豊地地区の年代別人口の推移	
3. 地域の主な課題	
III. 地域の将来像.....	P. 4
1. 将来像の考え方	
IV. まちづくりの具体計画.....	P. 5
1. 元気を育む《地域振興分野》	
2. 絆をつくる《福祉・健康推進分野》	
3. 自然を活かす《教育文化・環境分野》	
4. 安心、安全に暮らす《防災・防犯分野》	
V. 参考資料.....	P. 7
1. 豊地地区の文化財等	
2. 豊地地区の主な施設	
3. 豊地地区の特産品	
4. 豊地地区の高齢化率	
VI. その他.....	P. 8
豊地地区イメージソング「豊地・ゆめ 希望」	

I. 地域計画策定にあたって

平成 24 年 3 月に発足した豊地まちづくり協議会の活動を持続的・自主的に推進する為、地域計画を定める。

1. 地域計画見直しの経緯

平成 27 年 5 月に地域計画書を策定し、5 年後の令和 2 年に具体計画の実行状況について点検・評価を行い、現状と今後の課題をまとめました。しかし、コロナ禍により事業の多くが延期や中止に追い込まれ、地域計画の見直し作業も中断することになりました。令和 5 年度からようやく通常どおり事業を展開できるようになり、令和 6 年度に地域計画の見直し作業を再開し今回の地域計画改定に至ります。

2. 地域計画策定及び見直しの経過

地域計画 第 1 版

平成 25 年 12 月	豊地地区全世帯を対象にアンケートを実施
平成 26 年 2 月	「豊地えがお豊作サロン」を実施
平成 26 年 6 月から平成 27 年 3 月まで	地域計画担当者会議を毎月実施
平成 26 年 9 月	「豊地わくわくワークショップ」を開催
平成 27 年 5 月	地域計画策定
令和 2 年	点検・評価作業

地域計画 第 2 版

令和 6 年 7 月	第 1 回「見直し」地域計画担当者会議
令和 6 年 7 月	松阪市と見直しについて協議
令和 6 年 7 月	第 2 回「見直し」地域計画担当者会議
令和 6 年 10 月	第 3 回「見直し」地域計画担当者会議
令和 6 年 12 月	豊地まちづくり協議会役員会にて修正案協議
令和 7 年 2 月	第 4 回「見直し」地域計画担当者会議
令和 7 年 2 月	豊地まちづくり協議会役員会にて修正案協議
令和 7 年 5 月	豊地まちづくり協議会総会にて審議

Ⅱ. 豊地地区の概要

1. 地域の特性

地理・特産品.....白米城を南に仰ぎ、嬉野地域のほぼ中央に位置します。また地域の生活に大きく影響がある中村川等が育んだ肥沃な土地（豊穰の地）が東西南北に広がり、自慢の特産品（びわ・トマト・一志米）が多く生産されています。

観光.....豊地地区内には平成8年3月に開通した伊勢自動車道が縦貫しています。嬉野一志町内には一志嬉野インターチェンジ、嬉野薬王寺地内には嬉野パーキングエリアを有しています。地区内にはゴルフ場があり、このインターを利用して県内外から多くの方が訪れています。

歴史・文化.....嬉野一志町にある薬師寺には、国指定重要文化財である木造薬師如来立像が安置されており、12年に一度の御開帳が行われます。また、嬉野八田町には市指定史跡である八田城跡があり、地域の方の手によって里山型公園として活用、保存されています。

著名人.....戦後、農政や農業基本法の制定に大きく貢献した東畑精一氏は嬉野井之上町で生まれ育ちました。井之上町には生家が残されているほか、県農業大学校敷地内には東畑精一記念館があります。また、嬉野堀之内町で生まれ育ち、元大蔵官僚で在ケニア日本大使、世界銀行日本代表理事を務められた宮村智氏など、豊地地区には各界で活躍する優秀な人材を育てる学びの風土が培われています。



教育・子育て.....学習、教育に対し求めてやまない風土である豊地地区の子どもたちの学び舎である豊地小学校は、平成16年11月に新校舎が建設され、天然樹をふんだんに使った心身に優しい校舎の中で、現在、160余名の児童が“学び”に励んでいます。また、地区内には豊地幼稚園、嬉野保育園、嬉野中学校があり嬉野地域の子育てや教育施設の拠点となっています。

2. 豊地地区の年代別人口の推移

R7. 1. 1	0-19 歳	20-59 歳	60-79 歳	80 歳以上	人口計	世帯計
男	245	627	478	157	1507	—
女	181	617	540	222	1560	—
計	426	1244	1018	379	3067	1398

R2. 1. 1	0-19 歳	20-59 歳	60-79 歳	80 歳以上	人口計	世帯計
男	282	680	511	121	1594	—
女	197	683	547	217	1644	—
計	479	1363	1058	338	3238	1370

H27. 1. 1	0-19 歳	20-59 歳	60-79 歳	80 歳以上	人口計	世帯計
男	276	756	492	108	1632	—
女	219	778	531	194	1722	—
計	495	1534	1023	302	3354	1320

(市ホームページ 統計情報 町別年齢別人口より抜粋)

3. 地域の主な課題

(1) 元気を育む（地域振興分野）

豊かな自然に恵まれてはいるが、ゴルフ場以外には大きな商業施設や工場はないので他地域からの人の出入りは少ない。おだやかで暖かい地域性であるが刺激が少なく活気に乏しい。元気な町にするために、情報発信の内容や方法を充実させ、人々の交流の場を多くつくり、豊地の良さを地域内外の人々に知ってもらう必要がある。

(2) 絆をつくる（福祉・健康推進分野）

少子高齢化の波はこの地域にも着実に押し寄せている。自治会内での人々の交流はかなりはかられているが、地域全体としての結びつきは十分とは言えない。誰もが安心して楽しく暮らしていくためには、地域全体での同世代間の交流や世代を超えた人々の交流の機会を多くして人々の絆を深めることが大切であり、若い世代が地域に愛着を持ち将来的に住み続けたいと思えるようなまちづくりが必要である。

(3) 自然を活かす（教育文化・環境分野）

清流中村川流域の肥沃な土地に恵まれ、米を中心とした穀類や野菜・果物の生産が盛んである。一方では、農業の担い手不足や獣害により田畑や山林・竹林の荒廃も見られる。地域の人々の創意工夫により恵まれた自然環境をうまく活用し、自然環境保全と地域再生に努める必要がある。併せて、地域の歴史や文化についても学べるような事業を取り入れていくことが求められる。

(4) 安心、安全に暮らす（防災・防犯分野）

公共交通機関がなく、通勤等生活の移動手段は車が中心である。コミュニティバスとして、「おおきんバス」が運行されるようになって高齢者への利便性は徐々に高まってきているが、運行ルート・運行回数は充分ではなく、「おおきんバス」サービスのいっそうの充実が求められる。子どもや高齢者を災害、事故、犯罪等から守り誰もが安心して安全に暮らせるためのやさしいまちづくりのために、防災対応、通学路歩道の整備、防犯灯等の十分な設置が必要である。

Ⅲ. 地域の将来像

1. 将来像の考え方

人と自然が 豊かに 育むところ 豊地

【 基本理念 】

豊かな土壌と自然の恵み、いにしえより続く豊かな文化、そこに暮らす者の豊かな心。その豊地の誉れを脈々と受け継いできた私たちのふるさと豊地。

「豊地まちづくり協議会」は、ここに生まれ・ここに育ち・ここに暮らすことその誉れを胸に、誰もが健やかに安心して暮らすことのできる「人と自然が豊かに育むところ…豊地」の実現を目指してまいります。

IV. まちづくりの具体計画

1. 元気を育む《地域振興分野》

部会	事業内容	主体※	期間	予定時期	備考
自治会部会	交流の場づくり 豊地夏祭り	自主	短期	継続(R5～)	8月
教育文化 部会	育成会支援事業 全地区に「オアシス運動」の看板設置	自主	中期	継続 未設置4地区	1地区/年
	人材育成 子ども会リーダー研修会	協働	短期	継続	1回/年
	人材育成 青少年リーダー研修会	協働	短期	継続	1回/年
共同	地域サポーターを増員する (日当・手当等を付す)	自主	中期	継続 R8年度までに	-
	関係団体活動支援 まち協と関係団体が協働で事業実施	協働	短期	R8年度までに	-
	情報発信 「豊穡の地」発行	自主	短期	継続	12回/年

2. 絆をつくる《福祉・健康推進分野》

部会	事業内容	主体※	期間	予定時期	備考
自治会部会	敬老祝い事業 記念品配布	協働	短期	継続	9月
	コミバス運行支援 回数券5割助成	協働	短期	継続	通年
健康福祉 部会	宅老所支援 すべての地区に宅老所を設置する (活動資金助成)	自主	中期	継続	通年
	健康推進 地域の歴史探訪も含めて健 康ウォーキングを実施する 保育園児からお年寄りまで交流する	協働	短期	R7年度	2回/年
	体育祭又は軽スポーツ大会	自主	短期	R7年度	10月
	健康づくりの講演会・健康教室	協働	短期	継続	2回/年
安心安全 部会	高齢者と支援が必要な方の見守り 自治会・民生児童委員・鶴友会役員等と 連携し定期的な見守り (回覧板手渡し、出会い作業交流、 民生児童委員の訪問)	自主	中期	継続	-
	ながら見守り 新聞や郵便が溜まっていないか ベスト着用で散歩	自主	短期	R7年度	-
	朝のラジオ体操の参加者を増やす	自主	短期	R7年度	-
	移動販売利用者等による定期的な井戸 端会議	自主	短期	継続	-
	高齢者で希望する一人暮らし宅訪問 (アンケート実施)	自主	中期	R8アンケート 実施	訪問 2回/年

3. 自然を活かす《教育文化・環境分野》

部会	事業内容	主体※	期間	予定時期	備考
公民館部会	公民館(コミュニティセンター)講座の充実 出前講座活用	協働	短期	継続	20回/年
	東畑精一氏について学ぶ機会設定	自主	短期	継続	1回/年
教育文化部会	地域の文化振興 文化祭&マルシェの開催	自主	短期	継続	1回/年
	八田城跡・白米城等活用し、近隣地域との交流を図り、歴史を学べるイベントの開催	協働	中期	R10年	1回/年
生活環境部会	環境保全 ホタル観察会	自主	短期	継続	1回/年
	環境保全 不法投棄パトロール 不法投棄ごみの回収	協働	短期	継続	2回/年
	中村川ウォーキングロードの整備 安全で楽しくウォーキングが行える堤防周辺の整備	協働	長期	R10年	助成事業活用
健康福祉部会	地域の歴史や自然の魅力について体感できるウォーキングを実施する	自主	短期	継続	1回/年

4. 安心安全に暮らす《防災・防犯分野》

部会	事業内容	主体※	期間	予定時期	備考
安心安全部会	登校時間に合わせて「豊地小学校見守り隊」が児童に付き添う等の活動を行う	協働	短期	継続	登校日
	夏休み・冬休み中の地区内パトロール	自主	短期	継続	4回/年
	登下校幹線道路の歩道確保と危険箇所の改善	協働	短期	継続	-
	自治会単位での「ヒヤリハット地図」の作成と活用	協働	中期	継続	1回/年
	子どもSOSの家 新規登録 現在 店舗7、個人宅23	協働	中期	継続 R10年までに	10件増加
	交通安全研修の開催	協働	短期	継続	12月
	地区防災計画(風水害)の策定・配布 マイ風水害タイムライン策定用資料配布	協働	短期	R7年	--
	防災訓練の実施	協働	短期	継続	2回/年
	要支援者の把握と災害時の対応	自主	中期	R10年	-
	超高齢社会体験ゲームを広める	協働	中期	R10年	-
自治会部会	自治会活動支援 防犯灯LED取替	自主	中期	継続	-
	地区と地区の境などで暗く危険な箇所がないか点検し、必要であれば防犯灯を増設する	自主	中期	R10年	-

※ 主体…誰がやるか(役割分担)

自主：地域住民でできること

協働：地域住民と行政が協働して行うこと

V. 参考資料

1. 豊地地区の文化財等

国指定重要文化財 木造薬師如来立像（一志）

国指定史跡 向山古墳（上野）

市指定文化財 木造十一面観音菩薩立像

木造毘沙門天立像（薬王寺）

木造狛犬、鰐口（一志）

市指定史跡 八田城跡（八田）

神社 豊地神社、愛宕神社、嬉野稻荷神社（下之庄）

寺院等 信行寺（下之庄）、円光寺（上野）、善福寺（薬王寺）
梅香庵（薬王寺）、義明寺（八田）、医王寺（井之上）
真性寺（島田）、西方寺（島田）、薬師寺（一志）

その他 おととい 兄弟塚（島田）、鎮魂のしだれ桜（八田）、グレース人形（豊地小）



2. 豊地地区の主な施設

(1) 公共施設等

- ・ ヒプノス嬉野（松阪市嬉野斎場）（島田）
- ・ 豊地農構センター（豊地公民館）（下之庄）
- ・ 一志嬉野インターチェンジ（伊勢自動車道）（一志）
- ・ 嬉野パーキングエリア（上下・伊勢自動車道）（薬王寺）

(2) 学校施設等

- ・ 嬉野中学校（下之庄）
- ・ 豊地小学校（下之庄）
- ・ 豊地幼稚園（下之庄）
- ・ 嬉野保育園（上野）

(3) その他

- ・ 心きらきら児童デイサービス事業所（下之庄）
- ・ 薬王堂医院（薬王寺）
- ・ 社会福祉協議会嬉野支所就労継続支援B型事業所 嬉野ゆうゆう（八田）
- ・ デイサービスセンター びわの里（島田）
- ・ 西日本セブンスリーゴルフクラブ（島田）

3. 豊地地区の特産品

- ・ びわ（島田）
- ・ トマト（一志）
- ・ 米（全域）

4. 豊地地区の高齢化率

町名	全体	男性	女性	65歳以上	65歳以上男性	65歳以上女性	高齢化率	高齢化率男性	高齢化率女性
堀之内	81	39	42	28	13	15	34.6%	33.3%	35.7%
下之庄	427	193	234	181	79	102	42.4%	40.9%	43.6%
上野	581	282	299	209	89	120	36.0%	31.6%	40.1%
神ノ木	236	121	115	66	33	33	28.0%	27.3%	28.7%
薬王寺	213	105	108	97	46	51	45.5%	43.8%	47.2%
八田	296	143	153	98	42	56	33.1%	29.4%	36.6%
井之上	83	39	44	41	18	23	49.4%	46.2%	52.3%
島田	418	214	204	141	66	75	33.7%	30.8%	36.8%
一志	732	371	361	320	145	175	43.7%	39.1%	48.5%
計	3067	1507	1560	1181	531	650	38.5%	35.2%	41.7%

※ 令和7年1月1日現在

※ 三重県の高齢化率 30.6%（令和5年10月1日）

※ 全国の高齢化率 29.1%（令和5年10月1日）



スレイクコーナー

清流中村川について・・・・・・・・・・・・・・・・

嬉野上小川町の高須峰（標高 798m）に源を発し全長約 25km の河川です。現在も農業用水として役割を果たしています。長い年月を経て中村川によって形成された河岸段丘は、古代より現在に至るまで地域の農産業・交通等、まさに私たちの生活基盤となっていることは確かなのです。また下流域にかけて広がる肥沃な平野部では一志米等の産地として名高いところです。そして各土地土地で育まれてきた歴史や民族、様々な文化も中村川との関わり合いを抜きにしては語れない要素を含んでいると思われます。

豊地地区イメージソング

豊地・ゆめ 希望

作詞 佐々木 利勝
作曲 佐々木 利勝

- 1 白い雲流れる 大空の下 今日も一日 暮れていく
明日の息吹を 胸に秘めて 楽しい仲間に 囲まれた
この豊地の郷里(さと)は 我がふるさと
ああふるさとは 今日も暮れ行く
- 2 春の風吹くころ びわの葉そよぎ 早苗も萌える そよ風と
八田の城跡(しろあと) むかしをしのび
若いみんなに 希望を託す
この豊地の郷里(さと)は 我がふるさと
ああふるさとは 今日も明け行く
- 3 夏は中村川に 涼しさ求め 水辺にひびき さわやかな声
地域 みんなで 夢に生きる 明るい日差しに 勇気を受けて
この豊地の郷里(さと)は 我がふるさと
ああふるさとは 今日も輝く
- 4 夢に向かって 突っ走る 明るい日差しは 何時(いつ)もある
この豊地の郷里(さと)は 我がふるさと
ああふるさとは 未来(あす)も輝く
ああふるさとは 未来(あす)も輝く

=====

1

2

3

4